

地域振興局長からの提案、意見等の予算への反映状況について (令和5年度当初予算案)

1 提案等の概要

(1) 事業提案

主たる効果を当該地域に発現させるため、複数の事業を地域の目線から一体的に実施する提案

提案件数：12件 新たなパッケージ化を提案 6件
既存のパッケージを拡充 6件

地域の取組が全県的な取組に広がることで、県全体の効果につながる提案

提案件数：1件

(2) 現行事業への意見、要望

各部局が実施している現行事業に対する改善意見・要望

意見・要望件数：7件 事業の改善・充実 4件
事業対象の拡大 3件

2 予算への反映状況

(1) 事業提案

■ 新たなパッケージ化を提案

※ 提案概要欄の◇印の事業は、既存の事業・予算（地域振興局長裁量経費を含む）をパッケージに組み入れるものです

地域振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当部局
佐久	ニホンジカの食害による生物多様性消失抑制策の一体的な実行	<p>地域全体のニホンジカの個体数の抑制、生物多様性の保全を図るため、捕獲と牧草を餌にさせない防除対策を、佐久市及び民間団体と連携しながら一体的に実施する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】ニホンジカによる生物多様性影響調査 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 鳥獣被害防止のための柵の整備 ◇ ニホンジカ捕獲場所・方法を検証するための行動調査 ◇ 年間を通じたニホンジカ捕獲の強化 ◇ 牧草駆除のための牧場跡地の森林化 ◇ ニホンジカ被害地市民観察会の実施 	<p>①提案があった調査については、林野庁が全国4kmメッシュの交点を5年おきに調査している森林生態系多様性基礎調査の結果も活用しながら、地域全体のニホンジカによる獣害対策を佐久市及び民間団体と連携して分析・研究を進めます。また、分析・研究の結果、更なる調査が必要となった場合は、適正な調査結果が得られるよう、予算措置を含めた支援を検討します。</p>	林務部 農政部
南信州	リニアを活かした地域づくり	<p>リニア中央新幹線の開業効果を伊那谷全体の地域振興につなげるため、リニアバレー構想実現プラン基本方針に基づく戦略的チャレンジ等において、DX・ゼロカーボンなどを考慮しつつ、民間の主体的な活動につなげるための事業を展開する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】ゼロカーボンミーティング in 南信州の開催 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 観光 MaaS 導入に向けた先進地視察、アドバイザー派遣 ◇ 南信州環境メッセ 2023 の開催 ◇ 伊那谷ビュースポットの発掘 ◇ 伊那谷移住イベントの開催 ◇ 周遊滞在型観光コンテンツづくり、受入環境の整備 ◇ 伝統文化の保存継承に向けたフォーラムの開催 等 	<p>①次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボン社会共創プラットフォーム事業 <p style="text-align: right;">45,302 千円</p>	環境部 建設部

地域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
南信州	主伐・再造林の推進と効果的な獣害対策モデル	<p>南信州地域の急峻な地形に対応した架線使用による主伐・再造林を推進するため、モデルとなる事業地を設定の上、架線の利用や効果的な造林方法、獣害対策を実証・検証し、架線を使用した林業の普及を図る。</p> <p>また、ニホンジカの繁殖要因地となっている南アルプス山麓の牧草地で持続的にシカの捕獲を行い、良質な食肉や鹿皮を有効利用する体制を整備する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 架線集材等技術者に対する OJT 研修の実施 …①</p> <p>【新】 主伐・再造林と一体化した獣害対策の調査・検討 …②</p> <p>【新】 ニホンジカの持続的捕獲に向けたコンソーシアムの結成、事業実施 …③</p> <p>・ハンターの確保・養成、食肉・鹿皮利用のための保冷設備の導入 等</p>	<p>次の事業の中で実施します。</p> <p>①持続的な林業経営の確立支援事業 6,925 千円</p> <p>②③持続型捕獲モデル実証事業 34,800 千円</p>	林務部
松本	松本平南西部地域における風食防止対策の検討	<p>松本地域の農山村における豊かな風土や地域の特色を生かした農業の維持継承及び農村コミュニティの活性化等を図るため、風食問題に対しての実態把握や原因究明を様々な方策により多面的に検討する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 緑肥作物を活用した風食防止対策 …①</p> <p>◇ 専門家による風食防止対策検討会議の開催</p> <p>◇ 人工衛星の画像、ドローン等を活用した風食発生等の実態調査</p> <p>◇ 冬期散水における検証業務</p>	<p>①次の事業の中で実施します。</p> <p>・グリーン園芸転換推進事業 11,000 千円</p>	農政部

地域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
長野	果樹産地を支える 労働力の確保	<p>果樹産地の働き手を確保するため、「ながの果物語り」の魅力や現状を産学官多方面に発信するとともに、雇用主である農家とマッチングできる体制を整備することで、果樹産地の維持・発展を図る。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 就労環境を整備するための仮設トイレ等の設置 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 県職員に対する副業の推進 ◇ 民間企業や学生に対する果樹生産活動の周知 ◇ 農家に対する労働力を確保するためのスマートフォンアプリの周知 	<p>①国庫補助事業(直接採択事業)の要件を満たさないトイレ等の環境整備について、必要性など総合的に勘案して県独自に支援できないか検討します。</p>	農政部
北信	北陸新幹線敦賀 延伸に向けた誘客 の促進	<p>北陸新幹線県内停車駅エリアの誘客促進を図るため、福井県と誘客促進に係る連携協定を結び、お互いの魅力を紹介しあう取組を進める。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 県内停車駅エリアの案内パンフレット、ホームページの作成 …①</p> <p>【新】 福井県との観光誘客連携協定の締結 …②</p>	<p>①②福井県との相互誘客・連携強化の取組については、次の事業の中で実施します。なお、具体的な実施内容は、関係機関との協議の上検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州観光キャンペーン事業 26,834 千円 	観光部

■ 既存のパッケージを拡充

地域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
諏訪	諏訪湖創生ビジョンの推進	<p>諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりと一体的に進め、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミが採れる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」の実現をめざす。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】 諏訪湖の覆砂工事等による浄化対策 …①</p> <p>【拡】 諏訪湖環境研究センターの整備・改修 …②</p> <p>【新】 諏訪湖環境研究センターにおける情報発信 …③</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 貧酸素、水質浄化に係る調査研究 ◇ 諏訪湖の有用水産資源の増殖のための技術開発 ◇ ヒン堆肥の利用促進 ◇ 諏訪湖の水辺整備の推進 ◇ 「諏訪湖の日」の周知 ◇ 諏訪観光連盟と連携した体験型アクティビティの推進 ◇ 諏訪湖周サイクリングロードの整備 等 	<p>次の事業の中で実施します。</p> <p>①河川環境整備事業 100,000 千円 県単独公共事業(河川維持事業) 30,000 千円</p> <p>②諏訪湖環境研究センター(仮称)整備事業 2,250,820 千円</p> <p>③諏訪湖環境研究センター(仮称)における情報発信については、今後、より効果的な発信方法について検討します。</p>	建設部 環境部 林務部 農政部
諏訪	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり	<p>八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然との共生や持続可能な発展を実現させるため、自然環境の保全、高品質で安定した農業振興、持続可能な林業の実現、自然の恵みが活かされる地域づくりを一体的に推進する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】 八ヶ岳・霧ヶ峰エリアの森林整備 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備を行う地域活動への支援 ・眺望及び林間道路に相応しい景観を確保した観光地域づくり <p>【新】 観光客や沿線生徒など歩行者の安全を確保するための歩道整備 …②</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 観光客にも分かりやすい道路の整備 ◇ 霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化 ◇ 登山道等の整備 ◇ 農畜産物の魅力発信 ◇ 日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」サイクリングコースの開発 ◇ 体験型アクティビティの推進 等 	<p>次の事業の中で実施します。</p> <p>①市町村森林整備支援事業 166,512 千円</p> <p>②県単独公共事業(交通安全事業) 10,000 千円</p>	林務部 建設部 環境部

地域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
上伊那	上伊那の農林業を支える人材の育成	<p>将来の上伊那の農林業を担う人材を育成するため、主に上伊那農業高校の生徒を対象に、産学官連携による農林業の現場や先進的な技術を学ぶ場の創出に取り組む。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】国際協力機構と連携したネパールの農業高校との交流 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 建設産業の魅力を体験するための公園工事の設計・施工 ◇ 林業の最先端技術を学ぶ体験学習 ◇ 教育機関との連携による次代の就農者育成 	<p>①高校生の海外留学支援については、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海外での学び」推進事業 38,250 千円 	教育委員会 建設部 林務部 農政部
木曾	木曾らしい暮らしを維持する地域づくり	<p>豊かな自然の中で健やかに過ごしていく木曾らしい暮らしを維持するため、町村の広域的な取組を支援するとともに、林業の活性化や 2050 ゼロカーボンの達成のため、森林整備や県産材の利用を促進する。</p> <p>また、御嶽山ビジターセンターを活用した地域活性化に取り組む。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】地域公共交通ネットワーク構築に向けた計画の策定 …①</p> <p>【拡】JAS 製材工場を核とした水平連携に対する支援 …②</p> <p>【拡】木質バイオマス等地域内循環利用の促進 …③</p> <p>【新】御嶽山ビジターセンターの魅力発信及び御岳県立公園の国定公園化の推進 …④</p>	<p>①次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画策定支援事業 5,851 千円 <p>②次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウッドもつとつなぐ事業 7,000 千円 <p>③次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材産業循環成長対策事業 152,688 千円 ・木質バイオマス循環利用普及促進事業 6,922 千円 <p>④次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある自然公園づくり事業 32,414 千円 ・生物多様性保全事業 (人といきものパートナーシップ推進事業)11,561 千円 	企画振興部 林務部 環境部

地域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
松本	信州まつもと空港 の利用促進と空港 を利用した観光地 域づくり	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる信州まつもと空港の利用促進を図るため、空港を起点とした二次交通の推進や空港の積極的なPR、空港や周辺施設の整備を実施する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】信州まつもと空港ジェット化 30 周年イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェット化 30 周年特設サイトの開設 …① ・まつ空応援団(ファンクラブ)アプリの開発 …② ・福岡便を活用した試合観戦ツアーの企画 …③ ・就航先での観光ブース設置 …④ ・信州スカイパークでのイベントに係る郵送料の割引 …⑤ ・空港を起点又は終点とする乗り継ぎキャンペーンの実施 …⑥ <ul style="list-style-type: none"> ◇ レンタカーの利用促進に向けたキャンペーンの実施 ◇ 松本空港周辺道路等の整備 ◇ 松本平広域公園の再整備 等 	<p>①松本空港ターミナルビル(株)のホームページ上でジェット化 30 周年を見据えたイベント等の告知及び周知を行います。</p> <p>②③⑤ 今年度、「県民参加型予算(提案・共創型)」の試行の中で、「信州まつもと空港における賑わいの創出・活性化」というテーマで提案募集を行いました。その提案も参考に、どのような事業が効果的か協議を重ね、来年度以降の予算化を検討します。</p> <p>④⑥次の事業の中で実施します。 ・信州まつもと空港活性化事業 48,464 千円</p>	企画振興部 建設部
北アルプス	With/After コロナ 時代においても選 ばれる持続可能 な山岳観光地 域づくりの推進	<p>世界標準の RE100 リゾートの取組を進め、持続可能な山岳観光地域づくりを推進する。また、「安心・安全な観光」を確立・発信することで、コロナ時代においても選ばれる観光地域を目指す。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】広域型 DMO (HAKUBA VALLEY TOURISM) の取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを推進するための勉強会の開催、認証制度の創設 等 …① ◇ サイクリングモデルコースの魅力発信などサイクルツーリズムの推進 ◇ 登山者へのマナー啓発、登山道の整備 ◇ 広葉樹等地域資源を活かした林業のビジネス化 ◇ 農業や農業水利施設の魅力発信 ◇ 農ある暮らしの相談会、ミニセミナーの開催 ◇ 小水力発電施設等の整備 等 	<p>①他の地域のモデルとなる先進的で持続的な取組については、次の事業の中で実施します。 ・観光地域づくり推進事業 43,828 千円 (サステナブルなインバウンド観光地づくり事業)</p>	観光部 建設部 環境部 林務部 農政部

■ 地域の取組が全県的な取組に広がることで、県全体の効果につながる提案

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	提案への主な対応	担当 部局
松本	長野県宅地建物取引業協会(以下、宅建協会)と連携した移住の促進と空き家の活用	<p>(事業内容) 宅建協会本部は年4回、諏訪支部では月1回、銀座 NAGANO で移住と空き家の活用を図るための相談会を開催している。</p> <p>(成果) 相談会は、開催ごとに相談件数が増加し、キャンセル待ちが出るほど人気がある。また、相談者の中から実際に空き家バンクへ登録するなど需要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅建協会本部による相談実績 R3:1件、 R4:3件 ・宅建協会諏訪支部による相談実績 R3:1件、 R4:30件 <p>(※R4.3 事業開始、R4.8.23 時点)</p>	<p>(提案理由) 宅建協会本部や諏訪支部で行われている相談会を、宅建協会本部や県内6支部で連携して定期的で開催することで、移住と空き家バンクへの登録を促進することができる。</p> <p>(事業の概要) ・首都圏在住の県内空き家所有者をターゲットとして、宅建協会による定期的な移住相談及び空き家の活用相談会を支援する。 ・空き家の活用方法のアドバイス等の機会を増やすことにより、空き家バンクへの登録を促進する。</p>	<p>空き家の活用や適正な管理等について、市町村とも連携しながら、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共創人口構築事業 4,285 千円 ・信州つながりマッチング事業 2,024 千円 ・市町村空き家対策サポート事業 639 千円 <p>また、相談会の開催に当たっては、引き続き銀座 NAGANO イベントスペースの提供や情報発信を連携して行うなど支援します。</p>	企画振興部 建設部

(2) 現行事業への意見、要望

■ 事業の改善・充実を図る意見等

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	意見・要望への主な対応	担当 部局
上田	スマート農業導入推進事業 県単農業農村基盤整備事業	スマート農業の導入による農業競争力強化を図る担い手生産者(人・農地プラン登録者)への補助	<p>スマート農業導入推進事業について、自動給水システムの普及を図る新たなモデル事業のメニュー化及び県単農業農村基盤整備事業の要件である「水路等施設の整備との併用」を「システム単独導入」に緩和する。</p> <p>(理由) 自動給水システムの導入に興味を示す農家が多いが、水路改修や区画整理等の生産基盤整備の実施を予定していない地域では、県単農業農村基盤整備事業を活用できないことから、スマート農業の導入が進まず競争力強化が進んでいないため。</p>	<p>スマート農業導入推進事業には自動給水システムの購入に係る補助はありませんが、経営効果試算や助言ができるよう、スマート農業アドバイザーを設置します。</p> <p>また、県単農業農村基盤整備事業は、農業水利施設等土地改良施設の補修・更新を優先することから、営農を支援する同システムの単独設置補助の拡充は困難です。</p> <p>なお、自動給水システムの単独導入については、事業規模等により農地耕作条件改善事業(国庫補助事業)が活用可能な場合がありますので検討してください。</p>	農政部
上伊那	産業・雇用総合サポートセンター設置事業	新型コロナウイルスの影響を受けた事業者の相談・支援窓口として各地域振興局商工観光課に職員1名を配置	<p>ポストコロナを見据え、サポートセンターを継続設置する。</p> <p>(理由) 新型コロナウイルス収束後も、中小企業の事業の再構築やDX・ゼロカーボンの推進など取り組むべき課題を支援する必要がある。また、国補助金への県上乘せ補助(プラス補助金)が継続される場合は、引き続き、申請に関するサポート窓口が必要になるため。</p>	<p>次の事業の中で実施します。</p> <p>・産業・雇用総合サポートセンター設置事業 18,556千円</p>	産業労働部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	意見・要望への主な対応	担当 部局
松本	しあわせ信州観光キャンペーン事業	北陸新幹線の2024年敦賀延伸を見据えて関西からの観光誘客を促進	<p>新幹線と並行して中部縦貫自動車道を利用した関西からの観光誘客を促進する。</p> <p>(理由) 2026年春に福井県から岐阜県高山市まで中部縦貫自動車道が全線開通予定であり、県内では、観光バスの難所である国道158号の奈川渡や狸平でトンネル工事が進められている。関西圏からのアクセスが良好となるこの機会を活かし、観光誘客を促進する必要がある。</p>	<p>関西圏からの誘客促進については、信州観光キャンペーン事業において、実施を検討します。</p>	観光部
長野	河畔林整備事業	「長野県森林づくり県民税」(森林税)を活用し、県が管理する一級河川の区域外(民地)の河畔林及び市町村が管理する準用河川区域とその周辺の河畔林のうち、防災効果が高い箇所を整備を推進	<p>令和5年度以降の事業継続と新たな長期計画による計画的な事業執行を要望する。</p> <p>(理由) 河畔林の整備について、計画を上回る多くの要望があり、整備箇所は、防災・減災の効果とともに、景観の改善といった副次的な効果も評価を得ている。現計画は、令和4年度が最終年度のため、令和5年度以降の事業継続と新たな長期計画による計画的な事業執行が必要である。</p>	<p>市町村が管理する準用河川の防災強化が必要な河畔林のうち、洪水時の被害の可能性が高い箇所の整備については、森林税を活用した次の事業の中で実施します。</p> <p>・河畔林整備事業 39,375千円</p>	建設部

■ 事業対象の拡大を図る意見等

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	意見・要望への主な対応	担当 部局
上伊那	野生鳥獣総合管理 対策事業【緊急捕 獲】	有害鳥獣捕獲【緊急捕獲】における 活動費の補助 (現行内容) ・イノシシ、ニホンジカ:7千円 ～9千円/頭 ・サル:8千円/頭 等	ツキノワグマの緊急捕獲(捕殺)時の従事者 に対する報奨金の設定について、国の要領で はツキノワグマの捕獲(捕殺)時に8千円/頭の 補助単価が設定されているものの、県では自 己負担となっている。 また、第5期計画において緊急捕獲(人身 被害の可能性がある場合の捕獲)の一部が市 町村に権限移譲されている点を踏まえ、改善 すべきと考える。	ツキノワグマは、イノシシ、ニホンジカ等と 異なり、保護への配慮も必要であることか ら、報奨金の設定による捕獲への支援は、 慎重な検討が必要と考えます。 一方で、人身被害発生時の緊急捕獲等 に要する費用負担のあり方については、今 後、市町村やクマの専門家等とも情報共有 しながら、検討します。	林務部
長野	電気自動車用充電 インフラ整備促進補 助金	急速充電設備又は蓄電池付急速 充電設備の新規設置について、国の 補助金の交付を受けた者に対して補 助金を交付	長野管内では、補助要件に合致する未設 置区間が少なく、補助金を活用しにくい。ま た、既設の多くは充電設備が1基であるため、 順番待ちが生じるおそれがある。このため、充 電設備の整備促進を図り、より安心した移動を 確保するには、補助対象事業のうち「空白地 帯への充電設備設置」について、未設置距離 の要件(国道上道のり15km以上等)をより短 い距離に緩和することが必要である。	充電設備の高速化・複数口化等の増強 を促進することにより、充電渋滞の解消等 更なる利便性の向上を図るため、令和5年 度から既存設備の増強のための更新を補 助対象に追加します。	環境部
長野	沿道環境美化事業	地域住民団体等による道路愛護活 動(草刈り等)への支援と住民・行政 の連携による沿道環境の維持管理活 動の推進	山間地域において、高齢化・過疎化等のた め地域住民による道路愛護活動の継続実施 が困難になりつつある。さらに、沿道の隣接地 からの樹枝の張り出しや倒木の発生など道路 管理に支障が生じている。このため、森林税を 活用しての道路沿線の支障木伐採や剪定、 草刈り等の支援(森林税活用対象事業の拡 大)をする必要がある。	まちなかの緑・街路樹の整備につい ては、森林税を活用しながら対応します。 上記で対象とならないような山間地域の 県管理道路については、優先順位を付 け、引き続き既存の県単独公共事業の中 で対応します。	建設部